科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2024	5	А	20123038	平岩利希

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうかが、点数アップの分かれ目です。

API を使ったアプリやゲームが作ったけど「動きませんでした、完成しませんでした」は評価に値しません。単位取得は、きちんと動くものが評価対象です。 API を使うこと、そしてプログラミングは 1 年生からの講義で学ぶことをすべて活用すれば実現できるはずです。

## 設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

API は「アプリケーション・プログラミング・インターフェイス」の略で、異なるソフトウェアやサービスがお互いに情報をやり取りするための仕組みである。レストランを想像するとわかりやすいだろう。お客さん(アプリ)がレストラン(サービス)へ行き、メニュー(APIドキュメント)を見て注文(API リクエスト)する。ウェイター(API)が注文を受け取りキッチン(サービスの内部処理)に伝え、キッチンで料理が作られてお客さんに提供される。

API はどんなところで役に立っているかというと、地図サービスが挙げられる。地図の情報を提供する API がアプリケーションに連携されているから、アプリケーションで地図を確認できて便利に利用することができている。例えば、配車サービスでは、ユーザーがアプリを使って現在地や目的地を入力すると、API を通じて最適なルートが計算され、ドライバーが効率的に目的地まで案内することができる。また、不動産サイトでは、物件の場所を地図上に表示することで、ユーザーが周辺環境やアクセス情報を視覚的に確認できるようになっている。さらに、観光アプリでは、観光スポットやレストランの位置を地図上に表示し、ユーザーが簡単にアクセスできるようにしている。

このように、API は私たちの日常生活を支える重要な技術であり、さまざまな分野で活用されているのである。

## 設問(2)

レポート(4)をもとに、API 連携作成または API を用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

#### 名称

韓文和訳 BOT

# 概要(作ったものの説明)

韓国語で文章を送るとその文章の和訳と単語の意味を箇条書きで表示してくれる LINE BOT。

## サービス説明(動作がわかるように画面を交えて説明すること)





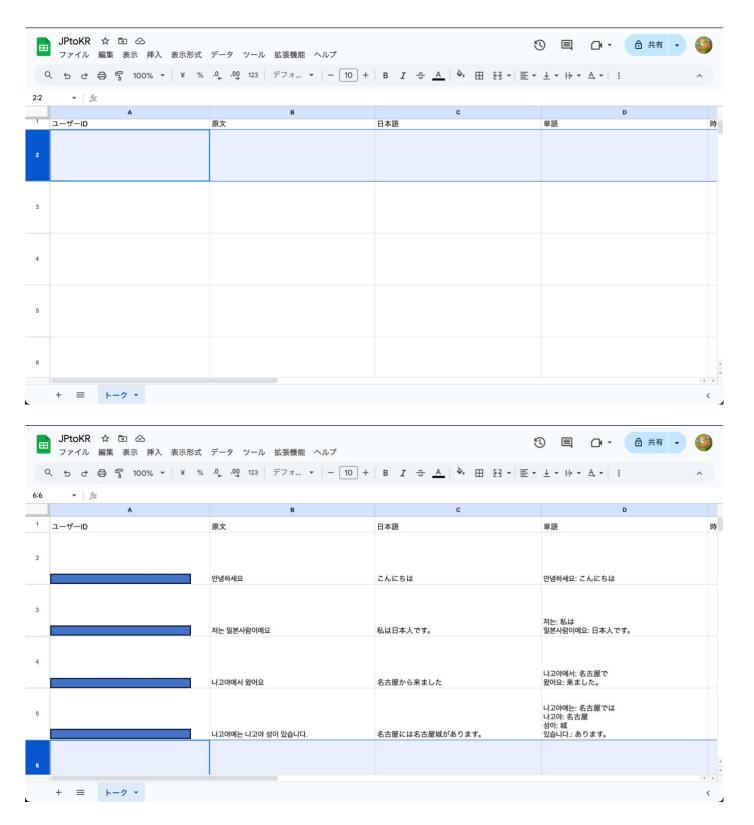


@860qxrwi(名前が「英文単語和訳」となっているが名前変更の回数制限に達してしまったため現在変更不可。変更可能になり次第変更する。)

このアカウントを追加してチャットページで韓国語を入力することで和訳と単語の意味を返信してくれる。(画面左)

韓国語以外の言語で送信すると「韓国語を入力してください」と返信が来るようになっている。(画面中央)

「履歴」と入力すると過去に送ったチャット(原文のみ)を確認することができる。さらに、「削除」と送信することで履歴の削除も可能。(画面右)



1枚目がチャット送信前のシートである。一番右には時間のカラムがあり、チャットを送信した時間を追加する。

2枚目がチャット送信後のシートである。単語は1つのセルに全て入るよう設定してある。

# レポート(4)の記載内容の実現状況 (原則 100%となること)

実現状況 100%

全て実装済み

スマホと PC で動作問題なし。

# 実際に動いていることがわかる動画の URL

画面収録 2025-02-13 20.51.15.mov

ユーザーID は個人情報の一部となるため半分以上を隠しています。